

[平成 21 年度普及に移す技術]

[技術名] 施設の利用効率を高め、安定出荷できる越前スイセンのコンテナ栽培技術

[要約] スイセンを無加温ハウスで球根の高温処理なしにコンテナ栽培することにより、年末の需要期に安定出荷できる。栽植密度は、54 球/コンテナ、定植時期 9 月中旬、ピートモス主体の保水性に優れた用土を用いることで秀品規格の切り花が採花できる。

[キーワード] スイセン、コンテナ栽培、栽植密度

[担当] 福井園試・花き研究グループ

[連絡先] 0770-32-0009、電子メール enshi@pref.fukui.lg.jp

[背景・ねらい]

越前スイセンは、主に露地季咲き栽培で 11 月～2 月にかけて出荷されているが、12 月の風雪等の影響により、需要期である年末の出荷量が不安定になっている。その改善策として、ハウスを利用した、気象の影響を受けにくい栽培を確立することが有効であることから、水稻の育苗用簡易雨よけハウスや野菜ハウスを短期間活用するコンテナ栽培技術の開発を目指し、培養用土、栽植密度等の栽培技術の確立を検討した。

[技術の内容・特徴]

1. 球重 35g 以上の球根を 9 月中旬に定植することで、12 月中～下旬の年内に開花し、ハウスの利用期間は 11 月上旬から 12 月末までと短く、ハウスが有効に活用できる。(表 1、図 1)。
2. ピートモス主体の保水性に優れた用土を用いることで、切り花長 40cm 前後の切り花が採花できる(表 2)。
3. 栽植密度は 54 球/コンテナで栽培する(表 3)。
4. 現地実証圃において、秀品率 89%、年内出荷率 95%と好結果が得られ、実用性が認められた(表 4)。

[技術の活用面・留意点]

- 1 施肥量はエコロン 424 の 70～100 日タイプを培土 10 当たり 50mg とする。
- 2 「技術の内容・特徴」で使用したコンテナは、球根輸入時に使用されるエンジニアプラスチック製の 57×37×20cm のコンテナで培土量は約 320(深さ 15 cm)である。
- 3 灌水は、定植以降から水を切らさないように行い、初期の生育を確保する。ヤリ(花茎)がのぞき始めた時点から、表土が乾く直前に灌水し、切り花 10 日前には灌水を控え、花茎長の徒長防止に努める。
- 4 定植後の温度管理は、生育初期は露地栽培のためなりゆきとするが、遮光や灌水時に周囲へ散水を行い、できるだけ地温が低くなるように管理する。11 月上旬に無加温ハウス内にコンテナを移動して保温に努める。11 月上旬はハウス昼夜解放、中旬以降、昼はハウス内温度を 25℃以下とし、12 月上旬からは 15℃以下とする。
- 5 a 当りコンテナ 330 個、球根数 17,820 球(54 球/コンテナの場合)使用する。

[普及計画]

普及目標：コンテナ栽培 30a 導入(平成 25 年度)

普及対象：スイセン栽培農家、生産組合

普及に向けた対応：現地実証指導、フィールドレポートに掲載、農林事務所情報提供

[具体的データ]

表1 定植日が開花と切り花品質に及ぼす影響(2008年)

定植時期	開花日		年内 開花率(%)	切り花長 (cm)	小花数
	始め	平均			
8月31日	12/3	12/23	84	40	7
9月10日	12/12	12/26	82	41	7
9月20日	12/13	12/24	92	46	5

供試球重: 35g以上、使用培土: 北海道ピート、ハウス搬入11月1日

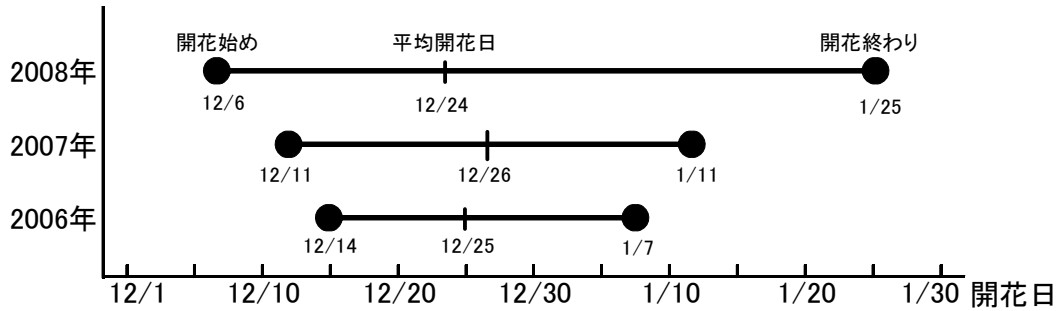


図1 年度別開花日 (9月11日～12日定植)

表2 用土の種類が開花と切り花品質に及ぼす影響(2008年)

用土の種類	開花日		切り花長 (cm)	切り花重 (g)	葉長 (cm)	葉数	小花数
	始め	平均					
調整ピートモス100%	12/5	12/26	38	20	30	4	7
北海道ピートモス100%	12/11	12/26	41	25	35	4	7
北ピートモス50%+くん炭50%	12/3	12/27	40	21	33	4	6
北ピートモス25%+くん炭75%	12/4	12/27	38	20	31	4	6
くん炭100%	12/25	1/4	33	14	24	4	5

供試球重: 35g以上、北ピートモスは北海道ピートモス。開花日は1輪開花時とした。

定植時期: 9月10日、35球植え

表3 コンテナの栽植密度が開花と切り花品質に及ぼす影響(2008年)

コンテナ当り 定植数	開花日		切り花長 (cm)	切り花重 (g)	葉長 (cm)	葉数	莖径 (mm)	小花数
	始め	平均						
35球	12/16	12/26	41	25	35	4	12.7	7
48球	12/16	12/29	47	32	46	4	12.5	6
54球	12/14	12/25	47	33	46	4	12.6	6
60球	12/13	12/27	46	34	45	4	13.1	7

供試球重: 35g、使用培土: 北海道ピートモス、定植時期9月10日、ハウス搬入11月1日

供試コンテナ: 57×37×20cm、使用培土量32L

表4 コンテナスイセン現地実証圃における切り花品質(福井市朝宮町)(2009年)

開花日		切り花長 (cm)	葉長 (cm)	切り花重 (g)	ほかま長 (cm)	葉数	小花数	秀品率 (%)	出荷率 (%)
始め	平均								
12/17	12/20	52.4	50.2	35.4	5.3	3.8	5.3	89.3	95.2

北海道ピートモス50%+クentan50% 定植日9月10日 ハウス搬入日11月1日 54球/コンテナ

秀品率は経済連の定める出荷規格範囲のものとした。

[その他]

研究課題名: コンテナ栽培による越前スイセンの高品質安定出荷技術の確立

研究期間: 2006～2008年度

研究担当者: 前田和則、小森治貴